

DAZZLE 20th Anniversary Performance

鱗人輪舞

リンド・ロンド

あなたは、何を犠牲にして、どちらの未来を選ぶ？

DAZZLE初のマルチエンディング作品

【STORY】

大気は汚染され、海も涸れ果てた世界。人々が水を奪い合う殺伐とした環境で、人を信じることができなくなった孤独な男が、人ではないものと出会う。それは、千年の時を生きてきた人魚だった。男はその出会いを通して閉ざされた心を開き始めるが、その矢先に二人は自分たちの意志を越える大きな思惑に飲み込まれていく…。そして劇中、観客に提示される二つの選択肢。観客の選択する決断によって、二人の運命はまったく異なる結末を迎える。

【PLACE】

あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)

〒170-0013 豊島区東池袋4-5-2

ライズアリーナビル 2F・3F

TEL: 03-5391-0751

【SCHEDULE】

2016年10月14日(金)～23日(日)

	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
10	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
13:00		●	●						●	●
17:00		●	●						●	●
19:30	●			●	●	●	●	●		

※開場時間は各開演時間の30分前

【About DAZZLE】

「すべてのカテゴリーに属し、属さない曖昧な眩さ」をスローガンに掲げ、比類ない世界観を持ち、獨創性に富んだ作品を生み出し続けるダンスカンパニー。長編作品では言葉と字幕を使いながら、物語を身体で紡ぎだす。また海外公演にも積極的に取り組み韓国のSAMJOKOアジア演劇祭(2010)、ルーマニアのシビウ国際演劇祭(2011)、イランのファジル国際演劇祭(2012・2016)に招聘される。2013年・2014年に国際フォーラムで行われた舞台「ASTERISK」の企画・演出、2015年に赤坂ACTシアターで行われた歌舞伎俳優・坂東玉三郎演出による舞台「バラレ」の主演を経て、本年結成20周年を迎える。

【TICKET】

料金: DAZZLE席 8,000円(※DAZZLE席は最前列から3列目まで) 指定席 6,000円

学生券 4,800円(※公演当日、座席指定券に引換、要学生証提示 ※数量限定)

※未就学児入場不可

〈プレイガイド〉

○チケットぴあ [全席種取扱]

0570-02-9999 (Pコード=451-907)

[http://w.pia.jp/t/dazzle20-tkt/\(PC・MB\)](http://w.pia.jp/t/dazzle20-tkt/(PC・MB))

○e+(イープラス) [全席種取扱]

[http://eplus.jp/dazzle20-tkt/\(PC・MB\)](http://eplus.jp/dazzle20-tkt/(PC・MB))

○ローソクチケット [DAZZLE席・指定席のみ]

0570-000-407 (オペレーター 10:00～20:00)

0570-084-003 (Lコード=33072)

[http://l-tike.com/dazzle20-tkt/\(PC・MB\)](http://l-tike.com/dazzle20-tkt/(PC・MB))

○楽天チケット [指定席のみ]

<http://r-t.jp/dazzle20-tkt/>

○CNプレイガイド [指定席のみ]

0570-08-9999

[http://www.cnplayguide.com/dazzle20-tkt/\(PC・MB\)](http://www.cnplayguide.com/dazzle20-tkt/(PC・MB))

店頭販売=ぴあ店舗、ローソン・ミニストップ店内 Loppiほか

※(DAZZLE席はキョードー東京、ぴあ、ローソン、イープラスにて取扱)※(学生券はキョードー東京、ぴあ、イープラスにて取扱)

〈お問い合わせ・お申し込み〉

キョードー東京 0570-550-799 [全席種取扱]

オペレーター受付時間(平日 11:00～18:00 / 土日祝 10:00～18:00)

<http://kyodotokyo.com/dazzle20>

〈DAZZLE オフィシャルHP〉

<http://www.dazzle-net.jp/>

主催: キョードー東京 企画・制作: DAZZLE / キョードー東京

DAZZLE



ダンスカンパニーDAZZLEが20周年を迎えられましたこと、本当におめでとうございます。現代の若者が一つの志を持ち新しい分野で20年続けられることは並大抵のことではないと思います。私は数年前にDAZZLEに巡り会い、2015年には一つの新しいプロダクションを演出させていただきました。長谷川達也さん率いるDAZZLEというグループがこれからのような芸術作品を作っていくか楽しみに見続けさせていたいただきたいと思ひます。

歌舞伎俳優 坂東玉三郎

DAZZLEの作品は「踊り」をわかったつもりになつていた私に、新鮮な感動を与えてくれました。20周年おめでとうございます！真摯に打ち込んできた20年の積み重ね。そこから生まれた独自のスタイル。彼らの想像力は、新たな「踊り」の可能性を教えてください。

ご共演させていただいたASTERISK 2016では、DAZZLEさんの一員のように仲良くしていただき、ありがとうございました。DAZZLEのお兄様方が作り出すファンタスティックで不思議な世界とシンクロ率高しの動きにメロメロでございます♡ASTERISKでも、幻想的で素敵なシーンに魅入ってしまいました！皆様、20周年おめでとうございます!!! 俳優 加藤 諒

彼等との出会いは1998年のRAVE2001。数ある強豪チームの中にあつてひととき異彩を放っていた。当時彼等のスタイルはHipHopともJAZZともコンテとも言えない独特なもので賛否両論だった。ただやり通した。音楽性、表現方法全てオリジナル。長谷川達也はあー見えてなかなか頑固。頑固に貫いた結果今がある。20年間積み重ねた経験には当然説得力がある。本当に素晴らしい。DAZZLEが何かやるたびに嬉しいしワクワクする。そのワクワクをこれからもずっと続けて、日本に、そして世界になくてはならないチームになつて欲しい。20周年本当におめでとうございます！ダンサーSAM

DAZZLE 20th Anniversary Performance

舞輪人鱗

リンド・ロンド

あらゆるジャンルを超えたところにある「新しい芸術」を見せられた気がして、衝撃を受けた。ダンスと言うものの粋をも自ら打ち破る独創性が、決して自己満足になつていない、そこが凄い！少なくともこんなにも「知性」を感じさせるダンスはなかったはず。いかなる音楽もいかなる世界観も踊りこなす技術と感性と知性：それが観るものを圧倒し、感動させずにおかないのだろう。むしろ普段ダンスを観ない人こそが観るべきだ。未知なる悦びのために！美容ジャーナリスト エッセイスト 齋藤 薫

たちん、DAZZLE 20周年おめでとうございます!! 去年僕が役者デビュー20周年だったので少しだけ僕が先輩ですね(笑)。といいながらDAZZLEが造り上げて来た独自の世界観、素晴らしい経歴を見せつけられると僕なんか足下にも及びません…。これからも更なる孤高の高みを目指して走り続けてください! 俳優 藤木直人

DAZZLEさんには、宝塚退団後初のソロコンサートの振り付けをしていただきました。今まで踊ったことのない動きに戸惑いながらも、どうやったらDAZZLEさんのように流れるような気持ちよさそうな動きができるのか、研究を重ねて踊りました。そこで初めましてだと思つていたら、なんと、宝塚在団中に出した「夜空に眠るまで」のPVで一緒にさせていただいていて、お稽古場でお会いしてびっくり。すごいご縁を感じました。またいつか一緒に踊れる日を楽しみにしています。20周年本当におめでとうございます。女優 柚希礼音

『踊っている時は自由になる。』と目覚めて20年。ダンサー達の1人1人の努力が報われたのです。おめでとう、DAZZLE!!

衣裳デザイナー 北村道子